

写真：さいき水まつり 佐伯高校生バンド『ピース焼きうどん』

地域支援員とは

地域の皆さんと地域おこし活動に取り組んだり、地域内外の交流をはかりながら、地域の魅力を高めていくために甘日市市の職員として１年単位で任用された職員のことです。任期は最長３年で、現在６名の地域支援員が活動中です。この冊子を通して、各地域支援員の取り組みや活動を知っていただけたらと思います。

Thank you, SAIKI

～この場所で、３年間の軌跡～

令和8年8月31日をもちまして、定住推進担当の地域支援員の任期を満了する田崎です。これまでの活動を振り返りながら、関わってくださった皆さまへの感謝とこれからのことについて少しだけ記事にまとめました。よろしければ、ぜひ読んでいただけると嬉しいです。

東京から、佐伯地域へ。



3年前に東京から広島へ移住し、地域づくりに携わりたいという思いから地域支援員に応募しました。実家のある広島市から通える中山間地域を探していた中で、ご縁をいただいたのが、この地域との出会いでした。着任したのは、ちょうどコロナ禍が落ち着き、人と人との交流や地域の活動が少しずつ戻り始めた頃でした。右も左も分からない状態でしたが、地域の皆さまに支えていただきながら、少しずつこの地域を知っていきました。

この場所で、できること。

空き家バンク運営補助、移住支援、商店街の活性化など、さまざまなことに挑戦する機会をいただきました。多くの方との出会いや経験を通じて、地域の魅力を知るだけでなく、自分自身を見つめ直し、広島での基盤を築くことができました。
また、活動を始めた後、祖父がかつて友和小学校と吉和小学校の校長を務めていたことを知り、不思議なご縁を感じました。偶然の出会いだと思っていたものが、実は以前からつながっていたように感じられ、この地域への思いがより深まるきっかけとなりました。







このご縁は、これからも。

地域支援員としての任期は一区切りとなりますが、このご縁が終わるわけではありません。今春には津田商店街にセレクトショップ**「UNIQUE U（ユニークユー）」**を構えることになりました。中山間地域に、都市部にあるような新しい感性や選択肢を届けられる場所をつくり、そこに人が集まり、新たな交流や地域の魅力が生まれていく。そんな場所を焦らず、じっくりと育てていきたいと思っています。これからも自分自身の学びや挑戦を続けながら、この地域とのご縁を大切にしていきたいと思います。3年間ありがとうございました！

令和8年9月1日からは後任の野地元さんが定住推進担当として活動しています。これからの活動にも、ご期待ください。



お店の情報はInstagramに掲載



夢あるまちづくりのために全力で楽しみながら頑張ります！

野地元　浩さん

定住推進担当　田崎



商店街に熱気！けんだまつり2026盛況



７月11日に開催された今年のけんだまつりは昨年に比べ来場者が増え、多くの人がけん玉商店街に訪れてくれました！普段は通勤・通学で使われている人通りの多い商店街ですが、お祭りの日はいつもの「通り道」から、みんなが集まり、笑い合う「にぎわいの場所」になっており、けん玉商店街が地域のみなさんに愛されている場所なんだな、と改めて感じる一日になりました。



祝！みんなの商店街マルマル1周年！

たくさんの方に支えていただき、マルマルはこの夏、1周年を迎えることができました。思い返せば、はじまりは何もなかったひとつの空き地でした。今では、アートを楽しむ日があったり、夏には子どもたちが水遊びをしていたり。誰かの「こんなことをやってみたい」が、新しい使い方や出会いを生み、マルマルらしい景色が少しずつ増えています。「人と人との関わりを増やして、商店街にもっとにぎわいをつくりたい」そんな想いから生まれたマルマル。地域の皆様に支えられて1周年を迎えました。1年間、本当にありがとうございました。2年目も、誰かの日常にそっと寄り添える温かい場所へ。

商店街活性化担当　吉田



高校生と地域をつなげる CONNECT SAEKI TO SAIKI



地域に高校生が溢れる風景をつくりたい

佐伯高校は地域の方々に支えられながら活動している学校です。総合的な探究の時間『佐伯クエスト』における屋外での活動時にも津田商店街や福祉施設が快く活動の場を提供してくださり、地域の中で学ぶ学校として根付いてきました。また、地域で活躍する大人が部活動にも関わってくださることも増えてきました。そんな中、佐伯高校生が地域住民の方に少しでも恩返しできる仕組みを作ろうと『ボランティア大作戦』を現在企画中です。地域の困り事を高校生ボランティアが解決し、その活動内容をポイント制にして、ポイントに応じたギフトをプレゼントします。まずは津田商店街の店舗を中心としたボランティア活動『津田ボラ』を10月より開始します！どんな光景が待っているかお楽しみに！

SAEKI BLOG collection

佐伯高校3大クラブ絶賛活動中！！



佐伯高校と言えば、アーチェリー部と女子硬式野球部が有名ですが、今年度より軽音楽部が始動しました。アーチェリー部と女子硬式野球部は全国大会や各地方大会で激闘を繰り広げています。軽音楽部は毎週練習を重ね、地域のお祭りやイベント、佐伯高校のオープンスクールでバンド曲を披露して、地域や学校を盛り上げるために頑張っています♪高校生活を通じて、自分たちのやりたい事を見つけ、青春を謳歌することで、また新たな道が開けていくと思います。皆さんも引き続き、佐伯高校の応援よろしくお願いします！！

佐伯高校魅力化担当　藤井

そごう広島店「日本の職人展」にて宮島細工を出展



そごう広島店 9階催事場で7月11日から7月16日に開催された、「日本の職人展」に宮島細工協同組合として出展し宮島細工の販売を行いました。また、会期中は小型の宮島ロクロを用いて制作実演を行いました。会場には多くのお客さまが訪れ、「うちでもお盆を大事に使っているのよ」と嬉しいお声をかけてくださる地元のファンも多く、宮島細工が今も地域に根付いていることを再確認できた貴重な機会となりました。

宮島産業まつり　11月14日(土)15日(日)開催予定！



「第52回 宮島産業まつり」の開催に向け準備を進めています。宮島産業まつりは宮島細工をはじめとした宮島の工芸品や近隣地域の特産品を広く周知する祭りです。

日時　11月14日(土)　11月15日(日)
祭会場　宮島桟橋前広場
作品展示会場　ひろでん宮島まちづくり交流センター2階ホール

伝統工芸継承担当　下村



玖島の夏休み♪





7月：モビール工作やけん玉体験、コスモスの種飛ばしや竹素麺流しのイベントが開催されました。
8月：15日、玖島きんさい盆踊り開催。地区内外から約1200名が来場。地区に伝わる盆踊りの継承、おしりたんてい音頭やお菓子まき、お化け屋敷、出店など盛りだくさん♪フィナーレの打ち上げ花火では、あちらこちらで大きな歓声や拍手が沸き起こりました。
29日、左官のおしごと体験イベントを開催。一人一人の個性光るタイルコースターが完成しました。



玖島の秋を満喫しよう♪



9月：13日、カナ先生のサイエンスクッキングが開催されました♪午前はココアムース、午後はチョコバナナカップケーキを作り、科学の不思議とお菓子の美味しいが味わえる楽しいクッキングでした。19日、マコモタケのお好み焼きと真菰茶作りを体験します。マルシェでも、佐伯地域で栽培されたマコモタケの販売があります！26日、頸操園で月見の会。27日、玖島地区の敬老会が開催されます。
10月：「玖島の新米を食べる会」やハロウィンイベントを予定しています。

玖島地区活性化担当　東

広島県就農応援フェアに参加しました！

9月5日(土)、広島県民文化センターで開催された広島県就農応援フェアに廿日市市の相談ブースを出展しました。本イベントは就農を希望する方を対象に、県内全域の市町やJA等の団体が集まり就農相談を受け付けたほか、研修制度の紹介が行われました。
当日は会場直後から終了まで途切れることなくブースに相談者がいらっしゃいました。就農だけでなく廿日市市への移住や、2拠点生活を検討している方もいらっしゃるなど、廿日市市の暮らし全体にアンテナを張っている方が多かった印象を受けました。廿日市市への注目度の高さを再認識でき、非常に有意義な時間でした。今後は移住定住の部門とも連携を図り、より就農希望者のニーズにお応えできるように来年度に向けて準備を進めていきます。





←ブースの様子

地域農業活性化担当　乾